



令和6年,4月末発行

えるるは、市民活動団体を応援しています。月刊えるるでは、市民活動を活性化するために役立つ様々な情報を発信していきます。

「市民活動サポートセンターについて」

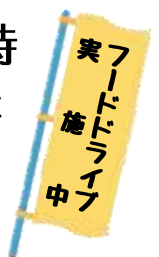
大牟田市市民活動等多目的交流施設えるるは、1階に「市民活動サポートセンター」を併設しています。たくさんの市民活動団体が、打合せや作業、講座などに利用され、自分たちの活動をより活性化するために役立てておられます。サポートセンターには製版印刷機（有料）・コピー機（有料）、作業台、裁断機、ホッチキスなども用意しています。必要な団体は管理室にお声かけください。



フードドライブを実施します

受付期間と時間 5/10（金）～5/19（日）10時～19時

集まった食材は、【フードバンク・子ども食堂・大牟田市社会福祉協議会等】にお渡しし、必要な方に届けます。えるる1階受付前にボックスを設置します。



回収できる食品の例

- ・未開封のもの
- ・常温保存が可能なもの
- ・日本語での食品表示があるもの
- ・賞味期限が2カ月以上残っているもの
- ・破損していないもの



回収できない食品の例

- ・開封されているもの
- ・外国語での食品表示の物
- ・野菜・果物・肉・魚介など生鮮食品
- ・賞味期限が2カ月を切っているもの
- ・アルコール（調味料を除く）



イベントレポート

「市民活動フォーラム

木のジャングルジムを組もう」

開催日：令和6年3月10日（日）

講師：つながるツリーハウス

開催場所：えるる2階 多目的ホール

参加者：66名（大人40名子ども26名）

<内容>「森林のおはなし」「ジャングルジ
ムを組む・遊ぶ」「ジャングルジムを解く」
「感想のシェア」など

令和6年3月10日に、市民活動フォーラム
「木のジャングルジムを組もう」を開催しまし
た。企画から実施までの準備期間が短かったに
もかかわらず、たくさんの方に参加いただきま
した。

初めに、森林保全の重要性と木育についてのお話のあと、木製のジャングルジムを大人と子どもと一緒に、協力して組んでいくという流れです。

長さの違う横材と柱を組み合わせ、木づちでとんとんカンカンとくさびを入れ、組み立てていきます。釘を使わず組み立てる中で、木の大切さを感じる、伝統的な木造建築を感じる、五感を刺激する（木のおいやめくもり・肌触り）知らない子どもたちや大人たちとの協働の精神を感じる、と様々なことを学べます。一緒に作業して、ジャングルジムが出来上がっていくうちに、みなさんの顔がどんどん変わっていき、最後には小さい子どもたちにも達成感が見て取れました。主催者としてはとても嬉しく感じました。



この中から宮大工は無理としても、将来建築に関わる子どもたちが生まれるかもしれません。当日はNHKのニュースでも放送していただきました。

アンケートでは「森林の手入れ（間伐）の大切さがわかった」や「森林保全について」の感想と、「子どもたちと一緒にできるイベントの参加希望」の意見が多かったです。



今後も市民フォーラムを開催することで、地域の方に市民活動団体やボランティアなどの任意団体と触れ合えるきっかけの場になればと思います。また団体の方にも自分たちの活動をPRできるような講座を主催していただき、えるるを活用してもらえればと思います。

イベントレポート「Yell Kitchen」

開催日時：令和6年3月23日(土)

11:00～13:00

開催場所：えるる1階 市民活動サポートセンター

参加者：88名(内スタッフ6名)

令和5年度最後となるエールキッチンを開催しました。来年度より通常のエールキッチンに加え、ワーカーズコープとおおむたジュニア・リーダークラブさんと協同で「ジュニアが作るエールキッチン」を予定しています。今回はおおむたジュニア・リーダークラブさんに調理や会場セッティング、受付等にも入ってもらいました。一般ボランティアさんの人数も多く、調理や配膳はスムーズにいきましたが、人数が多いが故、料理室での動きが悪くなったり、提供数の把握がうまくいかなかったり、と混乱する場面もありました。しかし、おおむたジュニア・リーダークラブさんのてきぱきとした動きや連携はさすがで、とても頼りがいがありました。一般のボランティアさんからも「楽しかったのでまた参加したい」とお声をいただき、嬉しい限りです。

今月のおススメ本

『舟を編む』 (2011年 光文社)

三浦しをん 著



本の紹介文より

「出版社の営業部員・馬締光也は、言葉への鋭いセンスを買われ、辞書編集部に引き抜かれた。新しい辞書『大渡海』の完成に向け、彼と編集部員の面々の長い長い旅が始まる。定年間近のベテラン編集者。日本語研究に人生を捧げる老学者。辞書作りに情熱を持ち始める同僚たち。そして馬締がついに会った運命の女性。不器用な人々の思いが胸を打つ本屋大賞受賞作！」



メニュー：ハヤシライス、コールスローサラダ
フルーツポンチ

【寄付】 侘たご萬さん

福岡県子ども食堂ネットワークさん
フードバンクありあけさん



調理ではサラダの味付けがうまくいかなかったため、次回に活かしたいと思います。また、早い時間に受付が終了してしまい、お断りした方々が何組もいたのが残念でした。なるべく受付時間近くまでは提供できるようにしたいと思います。次回は5月25日(土)の予定です。みなさんのご参加お待ちしております。

2012年の本屋さん大賞作品です。2015年には文庫化(光文社文庫)されています。2012年に松田龍平、宮崎あおい出演で映画化され、日本アカデミー賞の最優秀作品賞ほか6冠を受賞しています。2024年春より、NHKBSでドラマ化され、野田洋次郎、池田エライザ主演で放映されました。映画も見事な出来栄ですが、ドラマも負けず劣らずの出来で、恋愛模様も入れているストーリーが面白く、ぐいぐいと引き込まれます。原作も映像も素晴らしいと感じました。国語辞書を作る過程の大変さがよくわかると共に、日本語という言葉の奥深さに気づかされます。国語辞書の用紙の開発から、時代と共に変わっていく言葉、終わりのない編集に携わった方々の苦労や思いを感じながら、国語辞書を引いたり、読んだりするようになりました。読後感が爽快です。

日	月	火	水	木	金	土
00	00 昭和の日	20	1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日
※大牟田市・社協△えるる○市民活動・ボランティア団体主催 えるる内「つどいの広場」のイベントは開催予定となっております。詳しくはつどいの広場（52-5656）にご確認ください。			R6年8月分 申請受付 開始日			
			5 こどもの日	6 振替休日	7	8
休館日						
12 △えるる講座	13	14 ※人権 何でも相談	15	16	17	18
19 OPET'Sおおむた 防災ワーク ショップ	20	21	22	23	24	25 △Yell Kitchen
26	27	28	29	30	31	1

休館日(毎月第1月曜日)
 令和6年5月6日
 令和6年6月3日



○施設のご利用について○

※団体のイベントは月末現在の予定です。変更になる場合があります。

※駐車場には限りがあります。イベント時には出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

※えるる専用駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

※講座開催時等に写真を撮影させていただきます。目的の範囲内でのみ利用し、個人情報保護に関する法令等に基づき管理いたします。なお、個人を識別できない統計データについては、当施設において何ら制限なく利用できるものとし、ご了承ください。

【発行】大牟田市市民活動等多目的交流施設 (指定管理者 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団)

【住所】大牟田市新栄町6番地1

【TEL】0944-52-5285 【FAX】0944-43-1214

【E-mail】eruru@roukyou.gr.jp

【HP】<https://www.omuta-eruru.com/>

【メルマガ登録はQRコードより】

